

すみれ通信 110号

すみれ通信は、医療・介護に携わる方に発信しています



〒 251-0032
藤沢市片瀬339-1
藤沢市医師会館
在宅医療支援センター
☎ 0466-41-9980
Fax 0466-41-9981
メールアドレス fuji-zaitaku@movie.ocn.ne.jp



令和6年度 第1回 市民公開講座を開催しました

開催日 令和6年7月7日(日) 10:00~11:30

テーマ 「訪問看護をご存知ですか？」

講師 訪問看護ステーションなでしこ
管理者 ヒグソン弘美氏

場所 藤沢市役所 5階会議室

参加者 47名(関係者除く)



【アンケートで頂いた参加者の声の抜粋】

- ・「訪問看護」名前だけは聞いていたがよくわかり、身近になった。
- ・24時間つながる電話番号がお守りになるというのはよくわかり、印象に残った。
- ・病院ではNGなことも在宅にはNGはなく、その人らしく生活が送れること。
- ・ペットボトルでシャワーができるとか、工夫次第でできる。病院と自宅の違いを知ることができた。
- ・グリーンケアという言葉は知らなかった。グリーンケアを行われている事にありがたいと思った。
- ・概論ではなく事例も聞くことができて有益だった。
- ・以前から在宅で過ごすことが大切と思っていたので後押しされた。
- ・独居なので不安があった。勉強になった。
- ・こういった訪問看護のPRがもっと多くの人に広く伝わると良いと思った。

藤沢市医師会が、在宅医療連携強化のためカナミックを導入して5年になります。その間にカナミック利用登録された13の医療機関に5月アンケートを行いました。

その結果、メリットとしては多職種に対して一斉に情報共有が可能になる・24時間連携できる・画像の共有ができる・タイムリーな情報共有ができる、などの声がありました。しかし、運用の仕方・手順が十分理解できていない、慣れるまでに時間がかかった、という声もありました。

ID発行に関しては、医師会導入以前にカナミックを導入していた医療機関からID発行をされていた方が多く、新しく発行をした事業所は少数でした。

アンケートで問題点として上がった点はアンケート回答いただいた医療機関に返しています。

カナミックを利用している医療機関・事業所すべてに周知の必要な事項についてここでお願いします。

【カナミックのID停止に関する周知のお願い】

所属している事業所を退職された方がいる場合は、事業所の代表者はID停止依頼書(書式2-4)をカナミックにFAX送信を行なうようお願いいたします。(事業所に所属するスタッフとしてIDが残ってしまう為。)

【保険点数加算の新設】

令和6年度診療報酬改定で、他の保険医療機関等の関係職種がICTを用いて記録した患者に係る診療情報等を活用した上で、医師が計画的な医学管理を行った場合の評価が新設されました。【100点】

医療法人篠原湘南クリニック クローバーホスピタル

患者サポートセンター 濱野 雄介

クローバーホスピタルは170床の「在宅療養支援病院」です。急性期医療と在宅医療を繋ぐ役割と在宅医療のバックアップをミッションにしています。

当院の地域包括ケア病棟は2014年の診療報酬改定とともにスタートし、10年が経過しました。46床を有し、急性期治療後の治療継続、リハビリテーション、退院に向けた環境整備等のポストアキュート、自宅や施設からの緊急入院等のサブアキュート、看取り等終末期医療にも対応しています。

病棟では早期の在宅復帰を目指したケアを実践しております。医師や看護師、介護士、リハスタッフや社会福祉士、退院支援看護師等の多職種が連携し、退院後のサービス調整や施設の選定など、患者様・ご家族に寄り添った支援を行っております。

2023年度の当病棟の平均在院日数は35.6日、在宅復帰率は82.5%となっております。入院期限は60日と定められておりますが、今後もこれまで以上の早期在宅復帰支援を目指してまいります。

また、当病棟では在宅復帰に向けたPOC(ポイント・オブ・ケア)などのCARB(補完代替リハビリテーション)、誤嚥性肺炎に対する嚥下リハビリに注力しています。

医師や看護師、ST、栄養士、薬剤師のチームでVF等嚥下評価を行うとともに、歯科衛生士、訪問歯科医とも連携して口腔評価、口腔ケアを積極的に行い「口

から食べられること」の可能性を追求しています。

患者サポートセンターでは医療機関・施設や事業所等からのご相談を承ります。お気軽にお問い合わせください。



第2回 在宅医療・介護連携多職種研修会

日時 令和6年8月27日(火) 19:30~21:00

場所 藤沢市医師会館 2階ホール

テーマ

「その人らしい最期を支える為に多職種で
かかわる在宅での看取り」



【シンポジスト】

- 🌸 医師の立場から：湘南台スマイルクリニック 藤原正三
- 🌸 看護師の立場から：ナースであんしん湘南 大慈めぐみ
- 🌸 ケアマネジャーの立場から：共生会居宅サービス 三上直樹
- 🌸 家族の立場から：地域医療推進課 林優子